

2025年8月29日

各 位

水島臨海鉄道株式会社

誤った停止位置で停車してドアを開閉させた事象の発生について

2025年8月29日午後3時39分頃、水島臨海鉄道水島本線の常盤駅において、列車最後部のドアがホームから外れて停車したにもかかわらずドアを開閉するという事象が発生しました。

該当列車にご乗車のお客様は約20名、ホームでお待ちのお客様は3名でしたが、転落等の事故やお怪我はありませんでした。

この件につきまして、お客さまにご不安とご心配をおかけしましたことを深くお詫び申し上げますとともに、今後このような事象を起こさないよう全社を挙げて安全指導に取り組んでまいります。

記

1. 発生日時 2025年8月29日（金） 午後3時39分頃
2. 発生場所 水島臨海鉄道水島本線 常盤駅
3. 関係列車 第38列車（三菱自工前発～倉敷市駅行き）2両編成
4. 概 況 常盤駅において第38列車の運転士が、2両編成であるにもかかわらず1両編成であると誤認して停止位置を誤り、後部車両最後部のドア1カ所がホームから外れた状態で停車しました。車掌もそのことに気付かないままドアを開けましたが、直後に誤りに気付いてドアを閉じ、正規の停止位置に移動後に再度ドアを開きました。
5. 原 因 運転士が運転している列車の両数を誤認して停止位置に停車させたことと、車掌が停止位置を確認せずにドアを開けたためです。
6. 対 策 全運転士、車掌に対して停車時の停止位置の確認とドア開閉時の安全確認について再度指導を徹底し、再発防止に努めてまいります。
7. そ の 他 本件につきましては監督官庁である国土交通省中国運輸局へ報告しております。

以上